

庁舎屋上「憩いのガーデン」・ 壁面緑化モデルのご案内



台東区屋上「憩いのガーデン」や壁面緑化モデルでは、区内の屋上緑化や壁面緑化を進めるために、企業者等との共同により様々な緑化方法等を紹介しています。また、緑の少ない都心部において緑と触れ合える場や憩いの場を提供しています。

なぜ緑化するのでしょうか

近年、都市部では周辺部より気温が高くなるヒートアイランド現象が顕著となっています。このヒートアイランド現象を緩和する効果が期待されているものの1つが緑化の推進です。建物が密集し、地上に緑化できる場所が少ない台東区では、屋上や壁面の緑化もヒートアイランド現象緩和に大きな効果が期待できます。

屋上・壁面緑化に期待できる効果は

屋上・壁面緑化は、建物の屋上やベランダ、壁面に植物を植えるなどして緑化することで、建物が吸収する熱を軽減することで、夏場の室温を下げる効果があります。これにより冷房のエネルギーが削減され、二酸化炭素排出の抑制につながります。

また、緑によって潤いを与える憩いの場となり、いやしや安らぎを提供してくれます。その他、空気の浄化の効果、建築物の保護効果、生き物の生活の場となる効果、雨水が緑化部分に浸透してから流れ出ることによって雨水の流出の遅延・緩和の効果、などがあげられます。

屋上・壁面緑化の助成制度があります

台東区では、屋上や壁面を緑化する場合に助成金を交付しています。

屋上緑化・・・①20,000円×助成対象面積（㎡）②工事費（消費税を除く）×1/2
①と②を比較して金額の低い方 上限30万円

壁面緑化・・・①5,000円×助成対象面積（㎡）②工事費（消費税を除く）×1/2
①と②を比較して金額の低い方 上限15万円



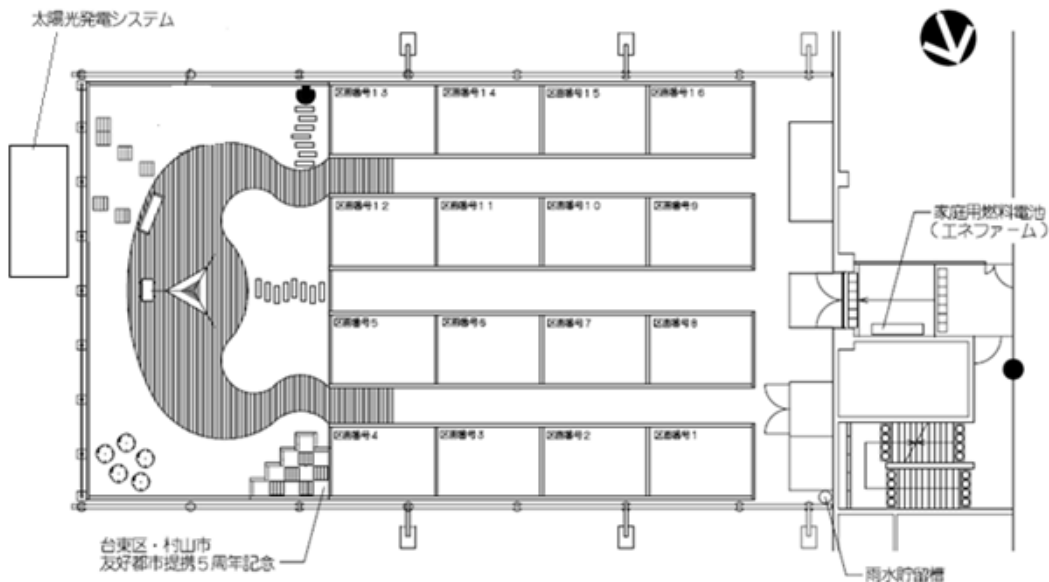
※屋上・壁面緑化工事を行う際は、建物の強度や防水対策、壁の材質等注意しなくてはならない点がありますので、ご注意ください。

屋上「憩いのガーデン」概要



- 施設内容 緑化総面積 約236㎡（緑化部のみ）
企業整備 緑化16区画（約8㎡/区画）
その他 憩いの広場（芝生）、三角パーゴラ、ベンチ
雨水貯留槽、太陽光発電システム（フェンス外側）
- 公開時間 平日 午前10時から午後4時まで

屋上「憩いのガーデン」モデル展示一覧



壁面緑化モデル 概要

- 施設内容 企業整備 緑化3区画
面庁舎南側壁（めぐりん停留所脇） 2区画（9㎡/区画）
庁舎西側壁面（上野側入り口） 1区画（16㎡）

○次ページより各区画の出展企業者の展示モデルの概要について掲載しています。なお、内容については区が展示モデルの内容及び品質を保証するものではありません。展示モデルの詳細については、各企業担当者へお問合せください。

○屋上緑化の標準工事費は、耐根シート、枠材、荷揚げ費を除き、税別の価格となっております。

【担当】台東区環境清掃部環境課みどり担当

電話：03-5246-1323（直通） / FAX：03-5246-1159

屋上緑化 区画番号 1



株式会社三光リビング

電話：03-3863-3851

担当：向井

【特徴・概要】

- ・植栽は東京近郊で自社生産した「スナ苔」の種苔を使用
- ・土壌不使用、灌水設備不要、常緑、薄層
- ・散水、施肥不要なので省管理型緑化

【植栽】

- スナ苔：現場環境に適した苔にするため、種苔から生育（芽が出揃うまで2～3か月程度）

【維持管理内容】

- ・月に1回程度、目視点検及び清掃を実施
- ・年に2回、春先と秋口に痛んだ苔を植え替え、補充（作業時間は半日程度）

○標準工事費 35,000 円/㎡

○平均荷重 51.9 kg/㎡

屋上緑化 区画番号 2



共同カイトック株式会社

電話：03-3409-2388

担当：川口、孔

【特徴・概要】

- ・風に強く、耐負圧力 10,000N/㎡まで対応可能な屋上緑化システム「スクエアターフ Light」を基盤
- ・満水時で 48kg/㎡の超軽量で、プラスチックは再生材のリサイクル製品。
- ・(一社) 公共建築協会の品質性能評価品。

【植栽】

草高が通常のコウライシバの1/3程度の超^{ちょうわいせい}矮性の新品種芝「みじよか」を敷設。

【維持管理内容】

- ・省管理型の芝生のため、年に1～2回程度の芝刈り。
- ・手抜きによる除草及び薬剤管理。
- ・施肥

○標準工事費

○平均荷重 48 kg/㎡

屋上緑化 区画番号 3



(ミラクルソル協会)

日本建設技術株式会社

小岩金網株式会社

電話：0955-64-2679

担当：牛原

【特徴・概要】

- ・FWG 屋上緑化工法：吸水性に優れる発泡廃ガラス（ミラクルソル）で植生基盤を構成。
- ・軽量で既設建物にも対応可能。
- ・保水性に優れるので水道代を節約
- ・土壌を無機化しているため、微生物分解などによる土壌の劣化・減容が少なく、耐久性に優れている。
- ・発泡廃ガラスは、800℃以上で焼成しており、衛生面でも優れる。

【植栽】

コウライシバ、タマリユウ

【維持管理内容】

- ・年に2回程度の施肥
- ・芝刈り（年4～5回）
- ・雑草の除去

○標準工事費 14,000 円/m²

○平均荷重 58.9 kg/m²（湿潤時）

屋上緑化 区画番号 4



アースコンシャス株式会社

電話：042-461-8652

担当：田口(東京事務所)

【特徴・概要】

- ・薄層………t=35 mm(国内最薄)
- ・給水方向……満水時まで横方向(国内発)
- ・耐用年数……12年間(直接紫外線を当てた場合)
- ・材料………衣料繊維リサイクル 100%
- ・特殊性………無機質態培地、緩効性肥料含有(360日タイプ・720日タイプ)、人工ゼオライト含有
- ・負圧対応……40kg/箇所 MAX640 kg/16箇所/m²

【植栽】

トヨタ自動車が開発した省管理型コウライ芝を使用。

【維持管理内容】

- ・2回刈り込み/年(5月・10月)
- ・施肥は3年目から実施
- ・灌水頻度：夏季1回/日 春秋1回/3日おき
冬季1回/週

○標準価格 18,500 円/m²

○平均荷重 乾燥重量：3.5 kg/m²

湿潤時重量：約 10.0 kg/m² (MAX 含水時重量 20.08 kg/m²)

屋上緑化 区画番号 5



台東区造園建設業防災協力会

電話：03-3821-6449

担当：(幹事) 高井

【特徴・概要】

- ・パンダの部分は白玉砂利と那智砂利を使用。
- ・砂利の周囲にタマリユウを植栽し緑化を図り、砂利の下にも軽量土を敷均すことにより、断熱効果がある。

【植栽】

タマリユウ

【維持管理内容】

水遣りは自動灌水により行い、メンテナンスは除草を行う程度。

○標準工事費 30,000 円/m²

○平均荷重 42.5 k g / m²

屋上緑化 区画番号 6



株式会社クリアテラネットワーク

電話：03-5300-2722

担当：営業部 中島

【特徴・概要】

- ・500×500mm、厚み 75mm の特殊トレイに、嵩上げ部を設けることにより、60 k g 以下での緑化が可能。
- ・嵩上げ空間部を根の生育空間として利用。
- ・セダム、芝、草花・ハーブ類と多種多様な植栽に対応可能。
- ・予算や緑化の目的に応じて、植物を選択できる。

【植栽】

コウライシバ、タマリユウ、セダム（メキシコマンネングサ、タイトゴメ、マツバギク）、アジュガ、ヒューケラ、ヒメツルソバ

【維持管理内容】

- ・雑草除去 随時
- ・芝刈 2~4 回/年程度
- ・タイマー設定変更 4 回/年
- ・施肥（緩効性肥料）1 回/年

○標準工事費 20,000 円/m²（植栽は芝生の場合）

○平均荷重 54.5 k g / m²

屋上緑化 区画番号 7



【特徴・概要】

- ・ 自社農場で生産している耐暑性&耐寒性に優れた SUNMOSS(スナ苔)を使用。
- ・ 土や砂、肥料を必要とせず、雨水で生育可能。
- ・ 自社開発の「SunmoTray」を使用し、土壌不要により 6kg/m²(乾燥時)を実現。

【植栽】

スナゴケ

【維持管理内容】

1ヶ月に1度程、舞い込んでくる枯葉等の掃除を実施。

○標準工事費 18,000/m²～

○平均荷重 乾燥時：6kg/m² 湿潤時：18～21kg・m²

株式会社明邦技研

電話：03-5809-9725

担当：針谷

屋上緑化 区画番号 8



【特徴・概要】

弊社独自の「T.K 植栽マット」を使用した屋上緑化工法。厚さ2～5cmの薄層かつ軽量マット(緑化基盤)。

- ①土壌の重さを格段に軽減
- ②施工がカンタンで自由度が高い
- ③土壌が飛散しない
- ④急勾配にも強い
- ⑤薄層緑化では困難と言われた樹木植栽が、弊社開発の T.K アンカー使用により「中高木」も可能(従来型の支柱を不要)
- ⑥防草シートを使用し雑草を抑制してイワダレソウの育成を促進。

【植栽】

ヤマモモ、ソヨゴ、シマトネリコ、サツキ、ヤブコウジ、リュウノヒゲ、イワダレソウ

【維持管理内容】

1回/月メンテナンスを実施。

実施内容：装置点検、雑草除去、施肥、消毒、樹木剪定、(施肥、樹木剪定は成長状況により適期に行う)

○標準工事費 20,925円(植栽樹木、灌水設備は含まない)

○平均荷重 59.8kg/m²

株式会社丹勝(東京営業所)

電話：03-6802-9095

担当：尾崎

屋上緑化 区画番号 9



株式会社イングス

電話：0289-71-1225

担当：環境事業部 竹腰

【特徴・概要】

- ・底面貯水灌水型トレイ IG-MEP を使用した省管理型緑化の提案。
- ・使用している MEP トレイは底部に 7L の水を貯水、上部の土壌に適度の湿り気を与える構造。これによりセダム類の粗放型無灌水緑化が可能。
- ・野菜を植え収穫する「緑化菜園」も可能。
当分無灌水で維持していく予定。

【植栽】

ミドリレンゲ、キリンソウ、アシタバ、ローズマリー、パセリ、イチゴ他

【維持管理内容】

セダム類は除草、年一回の施肥。
緑化菜園は その都度収穫、除草など。

- 標準価格 1m×0.5m 16,000 円
1m×1m 28,000 円 (植物の金額は除く)
- 平均荷重 100kg/m²

屋上緑化 区画番号 10



株式会社日昇緑化研究所

電話：042-519-1350

担当：本庄

【特徴・概要】

袋の特徴：袋は防草シートを加工しているため雑草の侵入を防ぎ、チャックを付けることでキリンソウの成長に対し自然にチャックが広がるようになっている。(特許取得)

- ・強風による土壌の飛散を防止。
- ・雨による土壌の流出を防止
- ・簡単に施工、移動が可能。
- ・折板屋根、壁面、法面、コンクリートに直接設置、固定も可能。
- ・植栽している日本の沿岸部に生息している落葉のキリンソウを常緑に品種改良したもので、鳥取県で生産。(種苗登録済) 雨水のみで育成 (ハイブリットな光合成を行う)、一年中緑を保持 (季節により緑量は変化)、二酸化炭素の固定量が芝の3倍、刈込の必要はなし (背丈は最大で 20~30cm 程度)、生育温度は 30~40℃ (湿潤乾燥に強い) 等の特徴を持つ。

【植栽】常緑キリンソウ

【維持管理内容】

雨水のみで育つため、散水の必要は無し。夏期で雨量の少ない時期や、植栽の際に散水すると成長が早くなる。一年に一回程度、袋の上や周りに落ちた枯葉等を拾う程度の管理で、ローメンテナンス。

- 標準工事費 27,600 円/m²
- 平均荷重 40 kg/m²

屋上緑化 区画番号 11



大日化成・東鉄 共同出展企業体

電話：03-3436-3801

担当：山下（大日化成株式会社）

【特徴・概要】

- ・厚みが10cm以下の薄層で軽量。そのため新築、既築どんな建物でも施工可能。
- ・ユニットタイプなのでレイアウト変更可能。
- ・断熱効果、建物表面の劣化防止効果がある。
- ・セダム、コケを植栽することで散水、施肥が少ない省管理型緑化。

【植栽】

スナゴケ、セダム（キリンソウ、メキシコマンネングサ、タイトゴメ、他）

【維持管理内容】

- ・散水 3月中旬～11月上旬：1～2回/週、20分
11月中旬～3月上旬：必要に応じて
(週1回程度、20分)
- ・除草 2～3回/年（5月～9月）
- ・病虫害防除 適宜
- ・施肥 1～2回/年（春または秋）緩効性肥料
(施肥後散水（コケ以外))

○標準工事費 17,380 円/㎡

○平均荷重 40 kg/㎡未満

屋上緑化 区画番号 12



日新工業株式会社

電話：03-3882-2424

担当：小室

【特徴・概要】

カナートCT-1は、セダム植物を使用したローコスト・ローメンテナンス緑化システム。植物と一体化したパネルを敷き並べる工法で工期を大幅に短縮。パネルは保水力に優れ、植物と相乗した蒸散断熱効果を発揮。保護層・灌水設備を必要とせず、面倒な管理作業も簡便。工期、荷重、コスト、環境貢献と、多くの面でメリットがある。

【植栽】

セダム

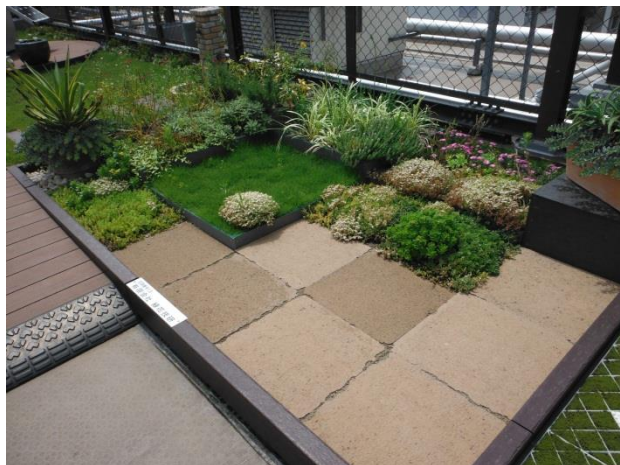
【維持管理内容】

- ・雑草の処理、目土補充（1～3回/年）
- ・施肥（1回/年）
- ・芽切りによる開花抑制（1回/年）
- ・夏季30日以上の無降雨日が続いた場合、散水

○標準工事費 38,000 円/㎡（全面緑化の場合）

○平均荷重 約50kg/㎡（湿潤時）

屋上緑化 区画番号 13



有限会社 緑花技研

電話：03-5718-3390

担当：藤田

【特徴・概要】

楽しむ庭としての屋上緑化を提案。

管理における水道料金の削減を試み、植物種は15cm厚の土壌で30日間無降雨無灌水でも生育できていた種を選定。また、鉢に植栽した植物と、セダム類は灌水を行わなくても生育。保水する舗装材を使用することで、区画全体がヒートアイランド現象を抑制。

【植栽】

ヒペリカム・ヒデコート、グミ、チェリーセージ、イソギク、アイビーゼラニウム、ヒメツルニチニチソウ、アガパンサス、スイセン、マツバギク、オオベンケイソウ、ウスユキマンネングサ、コウライシバ、アガベ、ミセバヤ、セダム他

【維持管理内容】

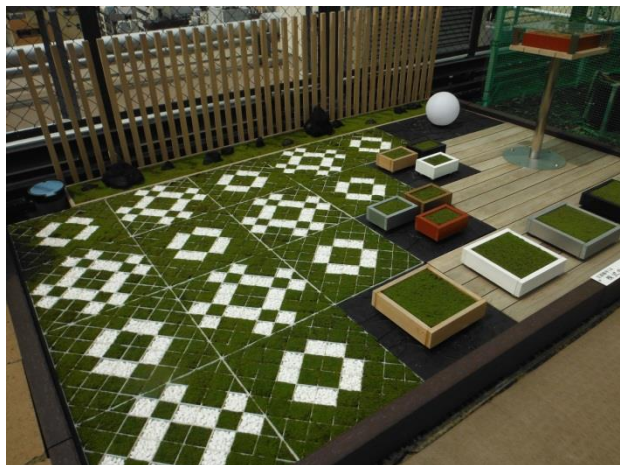
灌水：夏場は週に3日、1日2回、1回20分灌水
春・秋は週に1日、1日2回、1回30分灌水
冬場は無灌水

管理：剪定・施肥は年2回、芝は年6回刈り込み

○標準工事費 50,000/㎡（灌水装置含む）

○平均荷重 59kg/㎡

屋上緑化 区画番号 14



株式会社 三光社

電話：03-3863-3548

担当：藤原

【特徴・概要】

- ・苔「SUNMOSS」は、耐暑性&耐寒性に優れ、東京近郊の自社農場で栽培。
- ・緑花トレイは当社製「LownGravel」を使用。
- ・土や砂、肥料を必要とせず、雨水で生育。

【植栽】

スナゴケ

【維持管理内容】

適宜、生育状況を確認し、清掃補修等を実施。

○標準工事費 25,000円/㎡

○平均荷重 30kg/㎡未満（灌水時）

屋上緑化 区画番号 15



合同会社建築緑化専門家集団

電話：03-3704-8871

担当：松本

【特徴・概要】

コンテナ(600)を用いた軽量の屋上ブルーベリー園の提案。用土はピートモスを用い軽量なため、屋上に最適な果樹園。無農薬で栽培するので摘みたてを味わえる。また、防鳥ネットを設置することで熟したブルーベリーが収穫できる。

【植栽】ブルーベリー

ブルーベリーは、ツツジ科のスノキ属の小果樹で4~5月に花を咲かせ結実した果実は緑、赤、青と色を変化させて熟成。6~8月に収穫することができ、秋には紅葉も楽しめる。数年後には1樹当り3kg程度の収穫が期待出来る。

【維持管理内容】

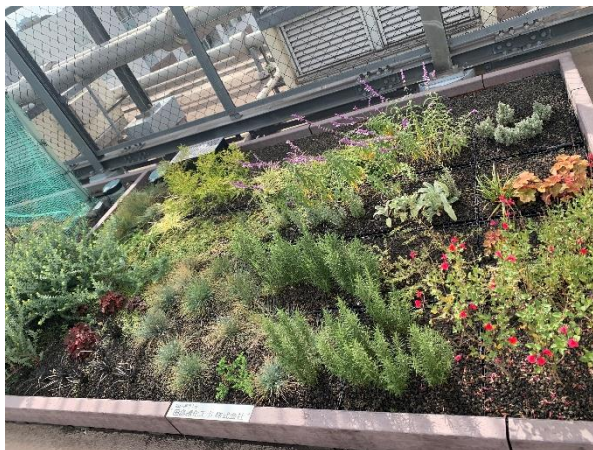
春	開花時期	灌水	2日に1回
初夏	収穫	灌水	2日に1回
夏		灌水	毎日
秋	落ち葉清掃	灌水	2日に1回
冬	剪定	灌水	3日に1回

○標準工事費 27,000円/㎡

(ブルーベリー：2~3年生苗)

○平均荷重 58.7kg/㎡

屋上緑化 区画番号 16



田島緑化工事株式会社

電話：03-5902-5160

担当：岡地

【特徴・概要】

ごく薄層・軽量で屋上緑化できるシステム「ユニット工法」にて施工。

さらに「現場植え工法」も併用することにより、ユニット規格(500×500)によらない植栽帯全域の緑化及び部分的に土厚を増やし地被類だけでなく低木での緑化を可能とすることで、バリエーション豊かな屋上緑化を実現する。

【植栽】

タイム、ロータス、ブルーカーペットetc

【維持管理内容】

春季および秋季 灌水 週3回 AM中に30分程度

夏季 灌水 週5~7回 早朝に60分程度

冬季 灌水 週1回 AM中に30分程度

灌水穴ごとに圧力調整機能が内蔵されているため、灌水量は、どの穴からも1.6l/穴・hに保たれる。

1㎡あたり4穴=6.4l/㎡・hの灌水量。

○標準工事費 89,571/㎡ 円

○平均荷重 59kg/㎡

【特徴・概要】

～ 壁面緑化「トスラシステム」 ～

公共性の高い場所での設置に望まれる頑丈な壁面緑化を提案。高精度、高耐候アルミ押出型材（φ2.0^{mm}）を主材としてシンプルな2ピース構成とし頑丈な構造は、人が倒れ込む様な事があっても変形する事無く、濡れたり、汚れる事を防止。

培土は、親水性の高いポリエステル不織布のバッグに収納し、飛散による周辺汚染を低減。

人の往来がある設置場所で安全に緑化への取り組みを表現。

また、多段構造で植物の根鉢スペースを十分に確保しており、植物に優しく多彩な種類の植込みが可能となり表現力豊かな壁面緑化を可能に。

【維持管理内容】

- ・草花の植替え 年2回程度
- ・定期メンテナンス 年4回程度

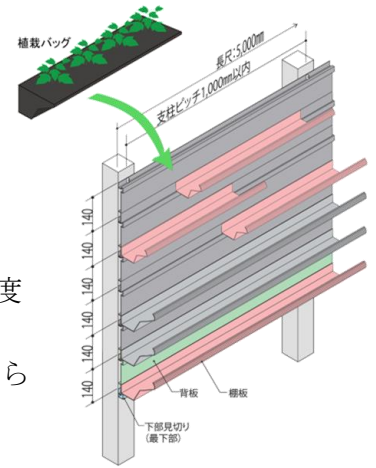
○標準工事費 130,000 円/㎡から

【基本仕様】

○背板・棚板・下部見切り

材質：A6063S アルミ押出型材製
仕上：高耐食アルマイト被膜
標準色：-----黒
寸法：H140 x D175 x L5,000(mm)
※長さオーダー可能です

○土壌：専用培養土
○灌水：自動灌水装置
○重量：80kg/㎡
植物、土壌(湿潤時)含む



東鉄工業株式会社

電話：03-5369-7614

担当：有山

【特徴・概要】

- ・2リットリ角のペットボトル1本に植物を2株植栽。4本で1つのブロックとして形成。メンテナンスの際、取り替えの着脱がすぐにできる。
- ・水やりは雨水タンクからくみ上げて行っている。雨水タンクには雨水や灌水の余剰水を溜める構造となっている。
- ・ポンプで水をくみ上げる動力は、ソーラーパネルでまかなう。
- ・水道、電気につなげなくても設置可能であることが大きな特徴。

【維持管理内容】

- ・草花の植替え 年2回
- ・定期メンテナンス 年6回程度

○標準工事費 30,000 円/㎡から



有限会社みどりの産業

電話：03-3673-1469

担当：小坂

【特徴・概要】

緑あふれる納得の壁面緑化。

コンクリート壁をつくる時に専用セパレーターを埋め込み、これに独自開発の取付金具を利用することで、部材を減らし、安全性に優れた低コストな壁面緑化を実現。

樹木を含む百種類以上の多種多様な植物が設置当初から旺盛な緑をみせる。

取付も簡単で、50㎡位までの設置は、1日で現場設置が可能。

さらに、外壁改修などの際に、簡単に取り外し、再設置ができる。

また、看板や各種装飾を緑化基盤に容易に取り付けることが出来、建物外壁に新たな創造が生まれる。



株式会社セブングリーン
093-932-8630
担当：満井

【維持管理内容】

- ・草花の植替え 原則なし
- ・定期メンテナンス 年3回～

○標準工事費 125,000円/㎡から